



みなさん、こんにちは。猛暑の続いた8月も終わり、虫の音に秋の訪れを感じる季節となりました。今月号では、9月23日（火・祝）に開催された「まっチャレフェスタ！2025」の様態を特集いたします。当日は予想を上回る来場があり、多くの方にご参加・ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

「まっチャレフェスタ！2025」開催レポート

～部活動地域展開への第一歩、みんなで踏み出した一日～

2025年9月23日、信州スカイパーク体育館を会場に、部活動の地域展開を見据えたイベント「まっチャレフェスタ！2025」を初開催しました。最終で約800名の来場者があり、スポーツや文化団体の体験・発表やPRコーナー、トークイベント、運営セミナーを通じて、参加者・関係者が「部活動の地域展開」の未来を考える機会となりました。



予想以上の来場者で受付は大忙しでした



スポーツチャンバラを初体験



初めて触れるフェンシングに、子どもたちは目を輝かせ夢中になっていました

多様な体験プログラム

従来のスポーツ種目に加えて、部活動にはなかった新しい種目（フェンシング、スラックライン、パルクール等）の体験も実施しました。子どもたちは興味関心に応じて複数のブースを周っていました（今回、回遊性を高めるために、スタンプラリーも実施）。午前のうちにすでに300名を超える方が訪れ、会場は活気にあふれていました。

まっチャレフェスタ！2025にご参加いただいた皆さまへ アンケート調査を実施しています。ぜひご協力をお願いします！

→ <https://logoform.jp/f/OmNNA>

手応えある第一歩



体験・発表

従来の部活動では得られなかった麻雀や太鼓などの多様な体験活動を実施することで、子どもたちに幅広い選択肢を提供できました。



アリーナ内に太鼓の音が響きわたりました



麻雀を体験する子どもたち



地域クラブ運営セミナー

地域クラブの拡充をめざし、運営者・設立希望者向けに「地域クラブ運営セミナー」を行いました。講師の宮城亮さんは「地域展開は自分ごとでなく、みんなごとで考えることが大切」と話します。

トークイベント

午後には、元競泳日本代表でシドニー五輪銅メダリストの田中雅美さんによる講演が行われ、来場者全員が本物の銅メダルに触れる貴重な体験をするとともに、「挑戦することの大切さ」を学びました。



多くのご支援への感謝と次回に向けた課題

今回、松本大学や松本青年会議所、Alpen、信州キッズスポーツ協会、長野県教育委員会など多くの方々のお力添えにより、無事にイベントを終えることができました。当日は別会場で複数の大会が重なり、大会関係者の皆さまにはご迷惑をおかけしました。また、駐車場不足により遠方から歩いて来場された方も多くいらっしゃいました。次回はこれらの課題を踏まえ、より多くの方が安心して楽しめるイベントを開催できるよう努めてまいります。ご参加ありがとうございました！



まつチャレ一覧に掲載の団体数（令和7年9月30日時点）

スポーツ48団体・文化6団体 **合計54団体**（内令和6年度補助金受給団体は12団体、令和7年度補助金受給団体は9団体）



まつチャレ通信では皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。「こんな特集をしてほしい」などのご要望がありましたら、コチラから投稿をお願いします。→ <https://logoform.jp/form/N7tm/791864>